

様式第3-2号

削減計画実施状況報告書（内容）

事業所名	独立行政法人 国立がん研究センター東病院
事業所の所在地	柏市柏の葉6-5-1
事業所の主たる業種及び事業概要	病 院
報告期間	平成 22年度分
温室効果ガス排出量報告	◎基準年度 <u>9, 191 t-CO2</u> (21年度) ◎当該年度 <u>10, 597 t-CO2</u> (内訳は別紙1) ◎対基準年削減量 <u>1, 406 t-CO2</u> 増量 ◎削減率 <u>15.3 %</u> 増加 ◎目標年度 <u>9, 007 t-CO2</u> (24年度)
温室効果ガス削減実施内容 (増加している場合は、その理由と今後の対策も記入する)	<具体的に記入する(別紙も可)> ① 21年7月医局棟(延床床面積約2,567㎡)、22年1月臨床開発センタープロジェクト棟[旧名称開発センターホ棟](延床床面積約2,803㎡)が開設。各種設備も稼働しフル稼働となった。 ② 削減計画書提出時に予定の「22年度削減計画」の実施が遅れている。 ③ 都市ガスのCO2排出係数が基準年(2.08)と今年度(2.19)が変更の為、CO2排出量が97t増加した。 上記3件の関係から増加した。 23年度は、臨床開発センタープロジェクト棟の通年各種設備がフル稼働となるのに加え東日本大震災に伴う電力の需給の関係からピークカット用にガスエンジン常用発電機を新設する計画予定であり温室効果ガス排出量は増加傾向となることが考えられるが、削減計画書提出時に予定した22・23年度の削減計画の実施および東日本大震災以降の節電方策の実施の継続で温室効果ガスの排出量削減につなげたい。